平成30年度埼玉の子ども 70 万人体験活動

ふきあげ

三郷市立吹上小学校



- 学校応援団である地域の方のご協力で、春に田植え、秋に稲刈り や脱穀の作業を経験している。
- 収穫を終えた稲を使い、縄ない体験活動を実施した。足で縄を押さえ手でなうという、日本の素晴らしい知恵や技術を知り、実際に縄をなうことで、自然の偉大な恵みを感じることができる。

児童の感想

- 縄をなうのは、最初は縄をきつくなうところがとても難しかったけれど、やっているうちに上手くできるようになり、楽しくなってきた。
- 稲を使ってこんなに長い縄できるのだと知って、昔の人の知恵と 技術はすごいなあと感心した。

- 春の田植えから、自分たちで稲を育てる経験を通して、植物を育てる難しさや育てている稲に愛情を持つようになる。また、自然を大切にしようという心が芽生えた。
- 縄を実際になうことで、日本の継承されてきた素晴らしい知恵 や技術を知り、その素晴らしさに気づくことができた。